

## 国に「日本軍慰安婦問題の解決を求める意見書」提出を求める陳情

### 【陳情願意】

日本軍慰安婦問題は、日本が侵略戦争と植民地支配のもとで、アジアの女性たちを強制的に連行し、性奴隷とした戦争犯罪であり、重大な人権侵害です。被害者が高齢化するなか、日本政府が一刻も早く解決を迫られている、待ったなしの問題です。

朝鮮半島の平和への模索、日韓関係の改善のためにも、敵対をあおるのではなく、歴史の事実を直視し、その反省のうえにできた憲法9条にもとづく平和外交こそ求められています。

国連女性差別撤廃委員会をはじめ国連や国際機関は、日本政府に繰り返し問題解決を勧告し、責任を問い続けています。

日本政府は、被害者と国際社会に受け入れられる、真の解決へ、いまこそ踏み出すべきです。そのためには、全国都道府県議会において、地方自治法第99条に基づいて国に対して慰安婦問題の抜本的解決を求める意見書を提出することが極めて有効であると考えます。

### 【陳情項目】

1、被害者への真摯な公式謝罪と賠償、次世代への教育など「慰安婦」問題の解決を行なうことを求めるよう国に対し意見書を提出するよう求めます。

以上